

# いきものみっけ

いきものみっけ  
ファーム  
News.  
Vol.8

発行:いきものみっけファーム滋賀推進協議会  
電話:090-7966-2262 FAX:0748-68-0598

編集:事務局 竜王 住所:甲賀市土山町黒川  
E-mail:ryuoh-mtm@maia.eone.ne.jp 平成26年11月15日発行

十一月九日、五月の田植えから十月の半年間、みんなで農業体験を通じて田んぼ・畑に生息する生き物観察や川や排水路の生き物調査を行いました。

午前中はグループを二つに分けて「楽しかったこと」「感じたこと」をイベントごとに意見を出し合いました。お母さんグループも熱心に意見を出してくださいました。

それを発表。みんなはお米作りと芋の収穫が印象的だったようです。

自分たちで、くなくて行く作り、大きくなりて行く過程を観察を通じて確認し、収穫して食べる、それには農家の方が田んぼや畑を見守ってくれた農家の方、寺子屋のお母さんを作ったお米」のほうが多いようでした。それをおにぎりにして持ち寄った現在で食べました。



## ふりかえりの会 みんなで壁新聞作り

じはんを作つてくださったおばちゃんへのお礼等の意見が出されていました。

そして、田んぼや川にはたくさんの小さな生きものや、水生昆虫、がいることの気づき。琵琶湖にいたプランクトンも『食べられたり、食べたり』の関係で私たちの食料になつていてることの学びの振り返りをしました。

来年度は、小さな生きものが健康でいるために私たちがどうしたらいいかを考えていきたいであります。

康でいるために私たちがどうしたらいいかを考えていきたいであります。



食は一いつの「飯」「子どもたちが作った田んぼのお米」「他所の金芽米」を食べ比べしました。どちらがどちらかと隠してのクイズでしたが、「どちらが美味しかった」というのは、「自分たち



